

やまぐち

YAMAGUCHI

平成 17 年 4 月 17 日
編集・発行 広報やまぐち編集部

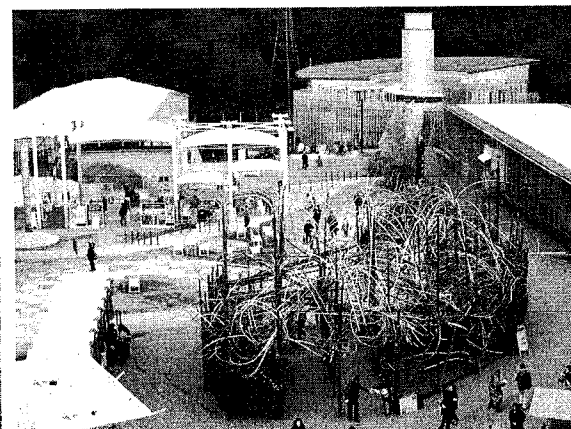
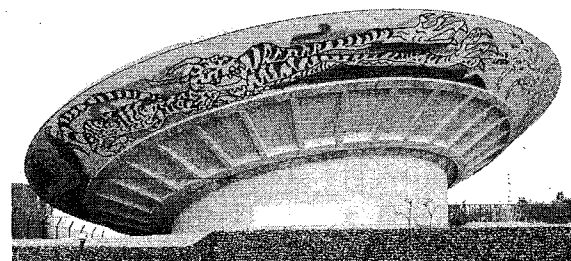
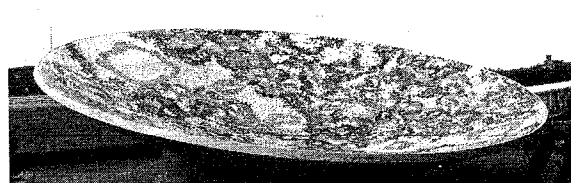
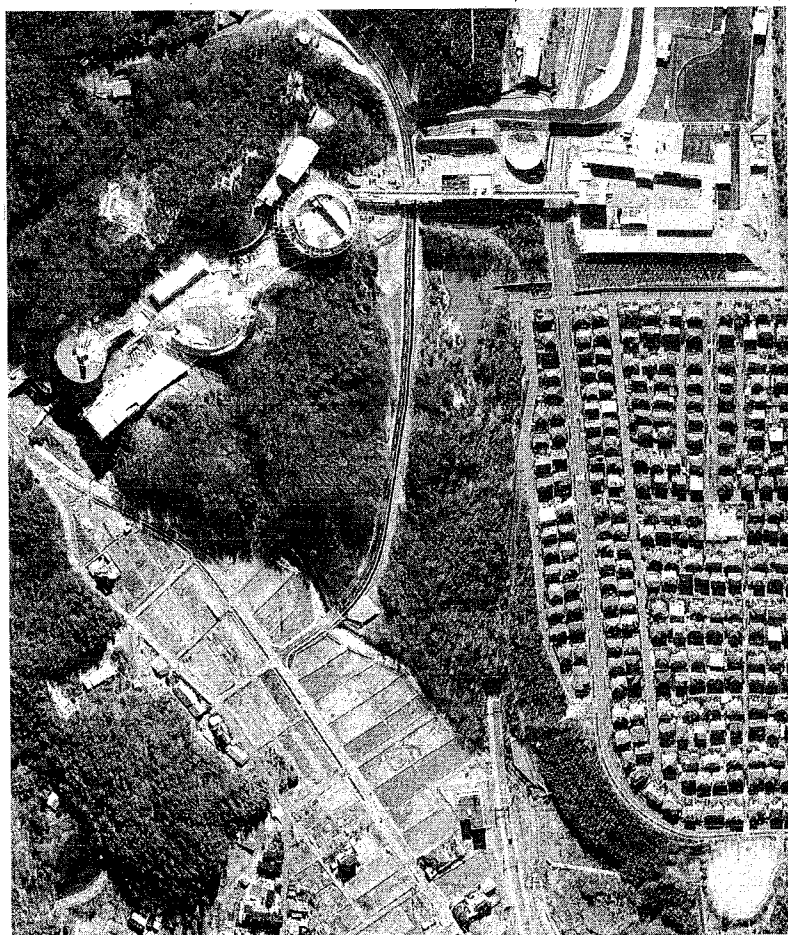
自治会長就任に当たって



山口連区自治会長 山 田 孝 道

この度自治会の会長という大役を仰せつかり、責任の重さに身の引き締まる思いでおります。いろいろ紆余曲折もありましたが、万博も順調にスタートを切り、当地域も博覧会ムード一色です。会場では水素や太陽光の利用、またリサイクル活用など、この博覧会のテーマである「自然の叡智」に相応しい出しものも沢山あります。しかし過去において文明人が破壊して来た自然を、科学の力によって克服しようとしているのではないかと感じている人達もいます。「自然の叡智」とは何だろうか。この際考えたいものです。

さて自治会のことです。自分達の地域で起きたことは、自分達で治めて行こうというのが自治会活動の基本です。時には行政の力も借りながら、まずはここにお住まいの皆様と自治会とが一緒になって、安全で人と人との心が通い合う山口にして行きたいものだと思っています。皆様のご協力とご支援をいただきますよう心からお願い申し上げます。



スキーのつどい

体育部長 萩沢一馬

付き添いがてら、おしゃべりを楽しまれる親御さん達、スキー教室で真剣にスキー板と格闘するお子さん達、奴唄ポーズのボーゲン、軽快なシュプールのウェーデルンとそれぞれ充分楽しまれた様です。

中でもスキー教室後、リフトで上がってゲレンデ上に初めて立ったA君は、バスで同行した指導員がお腹にロープを廻して後からリモート指導・・・。「途中で見捨ててケガをしたらスキーがキライになってしまうのが一番コワイ。」とは指導員談。

A君はケガもなく、スキーもキライにならず、少しくまくなりましたよ。パチパチ！

また、帰りのバスの中ではクイズ&ビンゴ大会で盛り上がり、楽しい一日となった様です。来年も、ぜひ大勢のご参加を期待しています。



1月29日、早朝から2台のバスを連ねて向かった長野県駒ヶ根高原スキー場は、少しの風と時折明るい日差しのあるまづまづの天気でした。



パソコン教室に参加して

出川ひろみ

念願のパソコン教室の受講生になりました。

夜の部、全12回、個性豊かな中高年20名、講師2名でのスタートです。

主にワードの基本操作、文字の入力変換から文書の作成へと進んでいきました。

色々なツールバーにより、文字の大きさや形を変えたり、様々な事が可能なので、初心者にとっては驚きの連続です。

歯切れの良い講師の説明にみんな真剣そのもの。

でも、さすがは中高年、簡単に覚わる訳もなく、何度も聞き直します。

その度、根気よく教えてくださいました。この頃には、緊張もとけ、和やかな雰囲気の中、アツという間の2時間でした。

四苦八苦して文書が完成したときは感激でした。

今回の受講をきっかけに、少しずつパソコンに親しみ、上達していければと思っています。

優しく、丁寧にご指導をいただいた講師の方々、感謝しています。学習することの楽しさを再確認することができました。また、教養部の方々ありがとうございました。

公民館活動

平成 16 年度のまとめと 17 年度に向けて

山口公民館運営委員長 今井 栄 二

平成 16 年度公民館活動も無事終わることが出来ました。役員並びに運営委員の方々に心より感謝申し上げますと共に、お疲れ様でした。

昨年度の公民館活動を振り返ってみますと、継続事業はもとより生涯学習補助事業など、山口地域の皆様には積極的に参加して頂きました。特にやまぐち 2004 「も～やっこ祭」夏・冬には子供達も含め多くの方々に参加して頂き、山口地域の皆様の絆が更に深まったのではないのでしょうか。

また、今後の公民館活動の推進にあたりアンケートを行ない、皆様より貴重なご意見を頂きました。平成 17 年度も地域に根ざした公民館活動を進めて参りますので、皆様のご協力をお願い致します。



生涯学習補助事業「陶芸教室」

文化部長 長江 輝 明

治先生を迎え、陶板の型作りから絵付けまでの作業をご指導していただきました。

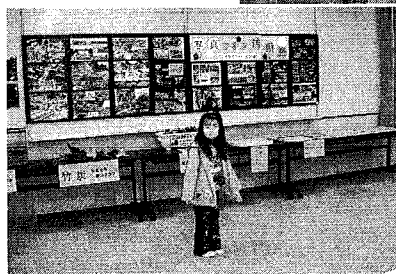
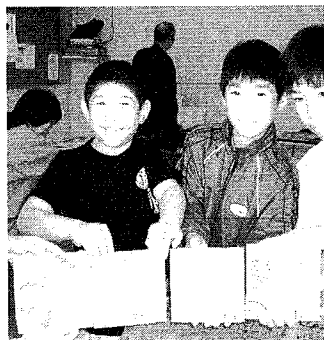
今年度の教室は、個人の部とグループの部に分け、グループの部では 15cm の陶板 4 枚 1 組（正方形）をご家族や友達同士で協力し合い作品を作って頂きました。

参加人数は個人の部が 50 名、グループの部が 10 組と大変多くの方に参加して頂き、中には「いつ作品を見る事ができるのですか。」とか「来年も教室が開かれるのですか。」といった声を聞き、陶芸教室を開いてよかったと思うと同時に、協力して頂いた方にも感謝しております。

今後とも公民館活動にご理解、ご協力をお願いいたします。

11 月 7 日と 11 月 28 日の両日に「陶芸教室」（陶板作り）を行いました。

講師には昨年度と同じく、屋戸町在住の澤井俊



第 7 回 山口公民館「作品展」

広報部

平成 17 年 2 月 26 日・27 日の二日間にわたり山口公民館の関係団体による「作品展」を開催しました。

陶芸教室を始め、生花、書道、水墨画、フラワーアレンジメント、刺繍教室等の素晴らしい作品を出展していただきました。ご来館された方も一様に賞賛されていました。

また、棒の手教室、まちづくり協議会の活動報告の写真も合わせて展示されました。

社会福祉協議会山口地区社協 活動報告

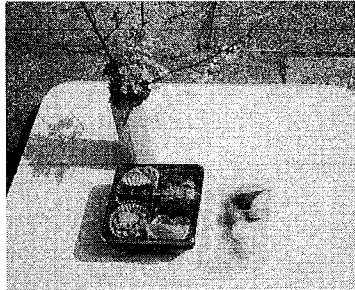
やまぐちの福祉
第26号
瀬戸市社会福祉協議会
山口地区社協

春の配食サービス

※平成17年3月3日(木)

※希望者 56名

ひとり暮らしの高齢者の方が対象です。



ひな祭りの日に、
お弁当に桜餅と
花見だんごをそえて、
お届けしました。

山口『ふれあいタイム』4回目

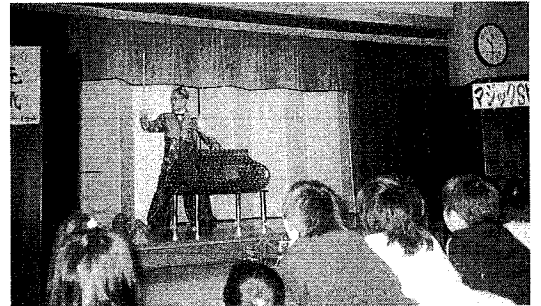
マジックショーと マジック教室

※平成17年3月6日(日)

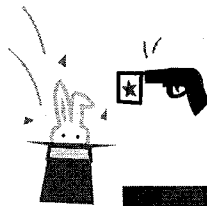
※午前9時30分～

※山口(南)憩いの家

※参加者 50人



『マジックSANDリーム』の
皆さんのマジックショーを見たり
簡単なマジックを教えてもらったり
して、子どもたちは不思議な世
界を楽しみました。



みんな
マジシャンに
なれるかな



平成17年度も、いろいろな遊びを通して、地域の人たちとふれあいながら、楽しいひとときを過ごせるように小学生を対象に山口『ふれあいタイム』を開催する予定です。

会員募集のお願い

山口地区社協は『地域に密着した、手づくりの福祉』を目指し、地域の多くの方に会員になっていただき、自治会をはじめ各種団体の協力も得ながら活動をしています。会員による会費の、90%がそのまま地区社協に戻り、社協活動の重要な資金となって役立っています。

社協活動をより充実させるために、もっと多くの方に会員になっていただきたいと思っています。いつでも加入できますので、どうぞよろしくお願いいたします。

年会費 1,000 円

なお、取り扱いは社協委員がおこなっています。

平成 17 年度 山口地区社協町内委員

町 名	町内委員
掛 下 町	水 野 隆 弘
上 之 山 1・2	大 澤 節 男
上 之 山 3	湊 章
サンヒル上之山	山 口 佐和子
大 坪 町	山 田 邦 彦
吉 野 町	山 本 雄 仁
屋 戸 町	水 野 一 人
若 宮 町	佐 郷 まさみ
北 宝ヶ丘 町	杉 浦 元 保
南 宝ヶ丘 町	加 藤 欣 吾
八 幡 町	尾 関 哲 雄
山 口 町	村 上 積
田 中 町	大 谷 司
矢 形 町	中 島 敏 博
柳ヶ坪 町	志 水 恒 敏
池 田 町	鈴 木 健 義
大 坂 町	丸 山 隆
今 林 町	大 津 伸 公
石 田 町	富 永 清 一

幡山学区青少年育成会からのお知らせ

幡山学区青少年育成会は、3月15日に16年度最後の総会をおこないました。総会では、各団体から現況報告があり、保育園、小・中学校では『愛・地球博』が始まり子どもたちに安全でよりよい体験ができるように考えていると報告されました。そのほか「まちづくり協議会」や「地区社協」「PTA」など各地域で活躍している団体は「自治会」と一体となって地域の防犯や青少年を意識した活動がおこなわれています。

育成会の活動は、各種団体の連絡調整の場であり、連携も取れるようになりましたが、不審者情報など、心配事が起こった時に瞬時に情報伝達ができるように各団体がより綿密に連携をはかる必要があります。



総会での現況報告のようす

花のおもてなし

3月25日からスタートした愛・地球博のおもてなし事業として、市から自治会が花のおもてなし事業を請け負い、まちづくり協議会や花シティ山口も実施に際し、積極的に協力してきました。このおもてなし事業は、山口区域内の主要道路沿いを万博期間中花でお迎えするのが目的で、約500個のプランターと枕木で制作した地植えプランター（5町内）を設置して行く。

2月13日（日）には山口公民館グラウンドで各町内が集合し、約500個のプランターと地植えプランターにそれぞれ花植え作業を行った。

プランターは、それぞれの町内が持ち帰り、3月13日（日）一斉に道路沿いに出され、水遣りもそれぞれの町内が行っています。



↑ 交差点などに置くプランター ↑



↑ こんなにきれいに植えました ↑

愛 地 球 博

お も て な し

ゴミのない山口に

2月6日（日）あいちクリーンキャンペーンが、愛・地球博の開幕の前に、山口地域をきれいにしてお迎えしようとい行われました。公民館グラウンドにおいて副知事と市長の出席のもと開会式が行われました。その後、山口区民は町内ごとに山口川を、企業からの参加者は青少年公園線を、小学生達は親子で通学路を、中・高生は市職員と一緒に山口赤津線（農免道路）の清掃を行いました。特に農免道路は、瀬戸西高校



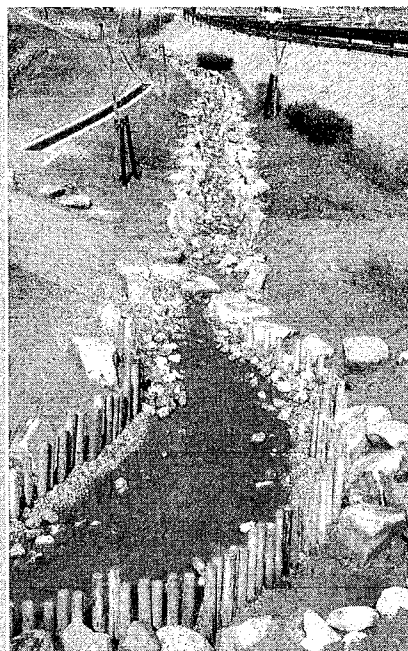
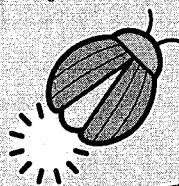
の先生と生徒の有志が中心となり、心無いドライバーが捨てたゴミを道路の下や山の中まで入り、収集に汗を流しました。生徒達は、口々に「どうしてこんなにゴミが捨ててあるのだろう。ひどいね」と言いながら一生懸命作業し、実に頼もしい限りでした。作業終了後は、公民館グラウンドにもどり、温かい甘酒に心も体も暖まりました。なかなか減らないポイ捨てのゴミですが、一人ひとりが気が付いたら拾っていくことも大事な一歩だと思いました。



↑ 高校生のみなさんもがんばりました ↑

ホタルの新名所完成

愛・地球博瀬戸会場のすぐ近く、吉田川沿いにひとつの施設ができました。吉田川の改修で棲みにくくなったホタルのために、棲みよい環境を提供するため、愛知県東部丘陵事務所が作った施設です。3月12日（土）にはホタルの幼虫を放流しましたが、まだ環境が整わず、今年は飛ぶのは期待できません。しかし、2、3年後には、辺りいっばいにホタルが飛び交うようにするのが夢です。環境水田に替わるホタルの名所になるよう山口ホタルの会で整備します。ご期待ください。

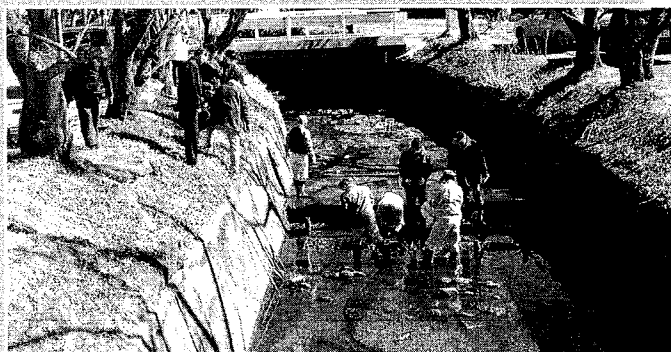


きれいな水

八幡川の水質浄化

現在八幡川の堤防道路を散策路として整備が進んでいますが、川を流れる水を観察してみると、透明度はますますですが、川底の藻のような植物が繁殖し、ドブに近い状態です。夏の水量の少ない時には、近隣のお住まいの方は、臭いが気になるようなこともあるのではないのでしょうか。下水道の整備ができていなくて、生活の雑排水が流入しているのが原因のほとんどと思われます。水質を改善するには、下水道の整備が不可欠ですが、今すぐとはいかないのが現状です。そこで、まちづくり協議会では、数年前に水質浄化用のセラミックを投入しましたが、見通しが甘くすべて大雨で流失していました。今回は、水質浄化に効果があると言われていた竹炭を蛇籠に入れて設置しました。効果があるかどうかはこれからのことですが、近くにお住まいの方、また散歩をされる方、八幡川の水質に

関心を持っていただき、川をゴミなどで汚さないよう、ご協力をお願いいたします。



自治会だより

山口連区自治会

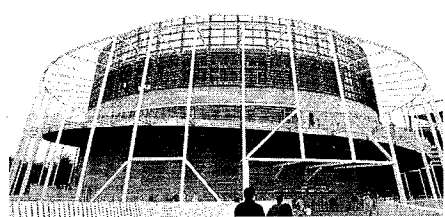
愛・地球博に来場される皆様をお迎えするために地元自治会としても、2月6日の愛知クリーン

キャンペーンを、6百数十名もの参加を得て、道路、通学路の清掃を行なうことが出来ました。県・市・山口地域・学校関係の方々のご協力ありがとうございました。

また、山口川の河川敷（掛下町と石田町地内）に散策路を県の事業で整備されたことや、各町内会でメイン道路に花のプランターを設置することにより、おもてなしの準備が整いました。

3月24日は寒い小雨の日でしたが無事開会式を迎え、初日の25日はなごり雪の舞う中、いよいよ「自然の叡智」をテーマとした愛・地球博の開幕となり、これまでの活動に思いをめぐらすことで感無量でした。

新しく整備された愛環・山口駅前からは、せと焼物世界大交流の瀬戸会場行の無料バスが出ています。山口区民の皆様がたくさん利用されることを願います。



愛・地球博へ出演、出展のお知らせ

団体名 **山口警固祭り保存会**

日 時 愛知万博市町村フェスティバル
平成17年4月27日(水) 17時から
愛知万博県民参加催事
平成17年9月15日(木) 13時から

場 所 長久手会場 あいち・おまつり広場
内 容 瀬戸市指定無形民族文化財に指定された、
伝統の棒の手を披露します。

団体名 **山口ほたるの会**

日 時 第1回目 平成17年5月29日(日)
第2回目 平成17年6月4日(土)
10時30分および15時から

場 所 瀬戸会場 瀬戸愛知県館
内 容 万博会場に生息するほたるの保護活動の
紹介

団体名 **幡山東小学校 4～6年生有志**

日 時 第1回目 平成17年6月5日(日)
第2回目 平成17年6月17日(日)
10時00分から(予定)

場 所 瀬戸会場 海上広場
内 容 万瀬戸青少年少女合唱団と合同で、小学校から
は4～6年生の70名ほどが出演。
森に響け！わらべの歌：海上の森の四季
を歌で表現する

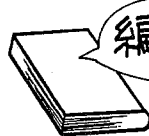
愛知エコ・コミュニティ活動紹介へ出展の団体

団体名 古民家再生プロジェクト
平成17年4月3日(日)・17日(日)の二回
に渡り瀬戸会場で出展されました。
内 容 海上地区に建設されたの古民家の保存と
再生にいたる活動の紹介

山口・保健推進員からのお知らせ

《平成17年度 山口保健推進員》
健康についてご相談ください。

井 上 康 枝	(85 - 6568)
沢 柳 なつよ	(84 - 1000)
森 本 幸 美	(84 - 3218)
山 田 操	(82 - 9665)
山 田 理 恵	(21 - 6928)
柴 田 美穂子	(85 - 7326)
澤 田 章 子	(85 - 6675)
浅 野 安 子	(21 - 7574)
森 本 恵 子	(85 - 0420)
西 尾 早 苗	(83 - 5662)



編集後記

愛・地球博が開催
しました。私の知り
合いには、会場行き
を日課にすると言っ
ている方もあります。皆さんは何回ぐらい
行くつもりですか？

私もパスポートを購入しましたから10
回は行きたいと思っています。

未来の地球が見えるかも！

広報やまぐち編集部 山田 勝